

課目基本情報

授業科目名	関係法規・制度	課目区分	必修課目
年度	2024	年次	1年次
開講時期	1年次2学期	授業方法	座学
時間数	30	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	北川 孝伸		

授業・課目情報

学習目標	<p>美容師法を中心に、業務や施設などについての制度などを学ぶ。</p> <p>美容業において、法律や制度を正しく理解し、働く際の心構えなどを学ぶ。</p>
教科書	<p>公益社団法人 日本理容美容教育センター</p> <p>関係法規・制度</p> <p>美容師法関係法令集</p>
授業計画	<p>法の形式</p> <p>衛生法規の概要</p> <p>衛生行政を担う行政機関</p> <p>理美容師法</p> <p>用語の定義</p> <p>理美容師に関する規定</p> <p>理美容所に関する規定</p> <p>立ち入り検査と環境衛生監視員</p> <p>違反者に対する行政処分</p> <p>罰則</p> <p>関連法規</p>
授業の進め方	<p>講義</p> <p>小テスト</p> <p>プリント</p>
試験の実施方法	<p>学期末試験</p> <p>筆記試験（4択）</p>
成績評価方法	<p>100点満点の50点以上を合格とする。</p> <p>及ばない場合は追試験を行う。</p>

課目基本情報

授業科目名	衛生管理	課目区分	必修課目
年度	2024	年次	1・2年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	座学
時間数	90	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	石畝 史		

授業・課目情報

学習目標	衛生管理全般特に、公衆衛生、環境衛生、感染症を理解、学習させることにより、理容師、美容師の業務に必要な専門的な衛生知識を習得させる。理美容師の資格を習得させることにより、公衆衛生の向上に資することを目標とする。
教科書	公益社団法人 日本理容美容教育センター 衛生管理
授業計画	公衆衛生の概要 保健所と理美容業 保健 母子保健・成人高齢者保健・精神保健 環境衛生 空気環境・衣服住居の衛生・上下水道と廃棄物・衛生害虫 感染症 感染症の総論 人と感染症・病原微生物・感染症の予防 感染症の各論 主な感染症 衛生管理技術 消毒法総論 消毒とは・消毒の意義・理美容の業務と消毒の関係 消毒法と適用上の注意 消毒法各論 理学的消毒法・化学的消毒法 すぐれた消毒法とその実施上の注意 消毒法実習 各種消毒薬・理美容所の消毒の実際
授業の進め方	講義 小テスト プリント
試験の実施方法	学期末試験 筆記試験（4択）
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

課目基本情報

授業科目名	保健	課目区分	必修課目
年度	2024	年次	1・2年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	座学
時間数	90	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	細野 恵子		

授業・課目情報

学習目標	<p>健康であるために、人体の構造と機能について、正しい知識を身につけ、理容業に生かせるように理解させる。</p> <p>特に美容業に関わりの深い皮膚や皮膚付属器官の知識を深め、理解させる。</p>
教科書	<p>公益社団法人 日本理容美容教育センター 保健</p>
授業計画	<p>人体の構造及び機能 骨格器系・筋系・神経系・感覚器系 血液、循環器系・呼吸器系・消化器系</p> <p>皮膚科学 皮膚の構造 皮膚付属器官の構造 皮膚と皮膚付属器官の生理機能 皮膚と皮膚付属器官の保健 皮膚と皮膚付属器官の疾患</p>
授業の進め方	<p>講義 小テスト プリント</p>
試験の実施方法	<p>学期末試験 筆記試験（4択）</p>
成績評価方法	<p>100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。</p>

課目基本情報

授業科目名	化粧品化学	課目区分	必修課目
年度	2024	年次	1・2年次
開講時期	1年次2学期	授業方法	座学
時間数	60	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	吉川 昌範		

授業・課目情報

学習目標	化粧品は、人の髪、肌、爪などに直接使用する製品であることから、使用に伴い身体に重大な影響を及ぼさないよう、化粧品の原料や製品に関する化学的性状、安全性、安定性等に関する知識を習得する。
教科書	公益社団法人 日本理容美容教育センター 化粧品化学
授業計画	<p>化粧品概論</p> <p>化粧品の社会的意義と品質特性・化粧品の規制</p> <p>化粧品の安全性と取り扱い上の注意</p> <p>化粧品原料</p> <p>水性原料・油性原料・界面活性剤・高分子化合物</p> <p>色材・香料・その他の配合成分</p> <p>基礎化粧品</p> <p>皮膚清浄用化粧品・化粧水・クリーム、乳液</p> <p>その他の基礎化粧品</p> <p>メイクアップ化粧品</p> <p>頭皮・毛髪用化粧品</p> <p>シャンプー剤・スタイリング剤・パーマ剤・ヘアカラー製品</p> <p>育毛剤</p> <p>芳香製品と特殊化粧品</p>
授業の進め方	講義 小テスト プリント
試験の実施方法	学期末試験 筆記試験（4択）
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

課目基本情報

授業科目名	文化論	課目区分	必修課目
年度	2024	年次	1・2年次
開講時期	1年次2学期	授業方法	座学
時間数	60	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	早瀬 剛		

授業・課目情報

学習目標	<p>理容の歴史を学ぶことにより、歴史の中での美しさを知り、その知識を今のデザインのヒントとして学んでいく。</p> <p>お客様が求める美しさを理解できるように、基本を学んでいく。</p>
教科書	<p>公益社団法人 日本理容美容教育センター 文化論</p>
授業計画	<p>日本の理美容業の歴史</p> <p>ファッション文化史・日本編 縄文・弥生・古墳時代 古代・中世・近世・近代・現代</p> <p>ファッション文化史・西洋編 古代エジプト・古代ギリシャ、ローマ・古代ゲルマン 中世ヨーロッパ・近世・近代・現代</p> <p>礼装の種類 和装の礼装・洋装の礼装</p>
授業の進め方	<p>講義 小テスト プリント</p>
試験の実施方法	<p>学期末試験</p>
成績評価方法	<p>100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。</p>

課目基本情報

授業科目名	美容技術理論	課目区分	必修課目
年度	2024	年次	1・2年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	座学
時間数	150	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	銚美智恵 米岡千絵 平田友美 早瀬剛 松本晴夏		

授業・課目情報

学習目標	美容技術を習得するために、科学的に裏付けされた合理的な理論を理解し、身につけていくための知識を学ぶ。
教科書	公益社団法人 日本理容美容教育センター 美容技術理論 1 美容技術理論 2
授業計画	美容技術の基礎 美容用具 シャンプーイング ヘアデザイン ヘアカッティング パーマネントウエービング ヘアセッティング ヘアカラーリング エステティック ネイル技術 メイクアップ 日本髪 着付けの理論と技術
授業の進め方	講義 小テスト プリント
試験の実施方法	学期末試験 筆記試験（4択）
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

課目基本情報

授業科目名	運営管理	課目区分	必修課目
年度	2024	年次	1・2年次
開講時期	2年次1学期	授業方法	座学
時間数	30	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	米岡 千絵		

授業・課目情報

学習目標	経営とは何か、など経営の基礎を理解する。人を雇う上で経営者が考えていることを学ぶと共に従業員として働いていくうえで求められることについて理解する。
教科書	公益社団法人 日本理容美容教育センター 運営管理
授業計画	<p>経営とは・経営者とは</p> <p>経営が必要とされる理由・経営とは何か・経営戦略</p> <p>理美容業の経営について</p> <p>競争の変化・サービスとしての理美容・理美容業の顧客資金の管理</p> <p>収支と損益・会計の考え方・税金について</p> <p>人という資源</p> <p>人の能力を高める・人をやる気にさせるために</p> <p>従業員としての視点から</p> <p>社会保険</p> <p>サービス・デザイン</p> <p>顧客満足の実現のためのシステム</p> <p>マーケティング</p> <p>マーケティング・ミックスの要因</p> <p>サービスにおける人の役割</p> <p>接客の実践</p>
授業の進め方	講義 小テスト プリント
試験の実施方法	学期末試験
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

課目基本情報

授業科目名	美容実習	課目区分	必修課目
年度	2024	年次	1・2年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	実技
時間数	900	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	銚美智恵 米岡千絵	平田友美 早瀬剛	松本晴夏

授業・課目情報

学習目標	<p>技術の理論を理解し、頭で理解したことを意識的に体で行う。</p> <p>反復練習を行うことにより、その過程で発見や工夫を行い技術を身につけていく。</p>
教科書	<p>公益社団法人 日本理容美容教育センター</p> <p>美理容技術理論1 美容技術理論2</p> <p>美容実習1 美容実習2</p>
授業計画	<p>シャンプーイング&amp;リンシング（サイド・バック）</p> <p>ヘッドマッサージ</p> <p>ブロー</p> <p>セット</p> <p>パーマネントウエービング（ワインディング）</p> <p>基本巻き・国家試験巻き</p> <p>オールウエーブセッティング</p> <p>国家試験カット</p> <p>カット（ワンレングス・グラデーション・セイムレイヤー・レイヤーカット・メンズショート・レディスロング）</p> <p>ヘアカラー</p>
授業の進め方	各項目ごとに普段の作品の採点
試験の実施方法	<p>学期末試験</p> <p>相モデル及びモデルウィッグによる実技試験</p>
成績評価方法	<p>100点満点の50点以上を合格とする。</p> <p>及ばない場合は追試験を行う。</p>



課目基本情報

授業科目名	パーソナルカラー	課目区分	選択課目
年度	2024	年次	1年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	座学
時間数	30	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	中村 裕美子		

授業・課目情報

学習目標	色の持つ、文化的、感覚的な力を身につけるために、より確かな知識とセンスを学んでいく。
教科書	パーソナル検定 3級公式テキスト
授業計画	<p>色彩と文化  四季の自然を表す色・日本の色の歴史・色と生活</p> <p>色彩理論  色の仕組み  CUS表色系  色の三属性と対比現象  色の感情効果  CUS配色効果</p> <p>色とファッション  ファッション概論・ブライダルと色彩</p> <p>パーソナルカラー  パーソナルカラー  パーソナルカラーの特徴</p>
授業の進め方	講義 小テスト プリント
試験の実施方法	学期末試験
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

課目基本情報

授業科目名	接客マナー	課目区分	選択課目
年度	2024	年次	2年次
開講時期	2年次1学期	授業方法	座学 実技
時間数	60	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	平田 友美                      細野 恵子		

授業・課目情報

学習目標	基礎的なマナーを学ぶことにより、社会に出てからプロとしてやっていくマナーを身につける。
教科書	公益社団法人                      日本理容美容教育センター ビジネスマナー
授業計画	社会人としての基本  正しい動作  言葉遣い  接客の基礎  電話対応の基礎  一般常識、各種マナー
授業の進め方	講義、 実習
試験の実施方法	学期末試験
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

課目基本情報

授業科目名	ヘアカラー	課目区分	選択課目
年度	2024	年次	2年次
開講時期	2年次1学期	授業方法	座学
時間数	30	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	早瀬 剛		

授業・課目情報

学習目標	毛髪科学、毛髪のカウンセリング、ヘアケア剤について学ぶ
教科書	美容理論他
授業計画	<p>板書により毛髪科学、毛髪のカウンセリング、ヘアケア剤についてまとめる</p> <p>まとめ問題を解き理解を深める</p>
授業の進め方	講義
試験の実施方法	プリント、ノートの提出 未提出の場合は課題を行う
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。

課目基本情報

授業科目名	ビューティアドバイザー	課目区分	選択課目
年度	2024	年次	2年次
開講時期	2年次1学期	授業方法	実技
時間数	30	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	鏑 美智恵		

授業・課目情報

学習目標	メイク検定2, 1級合格に必要な技術を身につける
教科書	
授業計画	2級検定内容 (スキンケアからフルメイク) 1級検定内容 (カウンセリングやアドバイスを取り入れたフルメイク)
授業の進め方	講義 実習 (相モデル)
試験の実施方法	学期末試験
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

課目基本情報

授業科目名	ブライダル	課目区分	選択課目
年度	2024	年次	2年次
開講時期	2年次2学期	授業方法	実技
時間数	30	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	黒川 裕子 田中 美香		

授業・課目情報

学習目標	ブライダルに関する技術を身につける。
教科書	美容理論他
授業計画	着物着付けの手順 洋装メイク、ヘアーでの作品作り ジェルネイルの作品作り
授業の進め方	講義 実習
試験の実施方法	作品での評価
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

課目基本情報

授業科目名	介助福祉	課目区分	選択課目
年度	2024	年次	2年次
開講時期	2年次2学期	授業方法	座学
時間数	30	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	佐藤 和		

授業・課目情報

学習目標	高齢社会を支えていくにあたり、もてなしの心と介助技術を学んでいく。
教科書	サービス介助士講座
授業計画	サービス介助士の基本理念 ホスピタリティ・マインド 高齢社会の理解 高齢者への介助方法 車いす使用者への理解と介助 聴覚障害者への理解と介助 視覚障害者への理解と介助 障害者の自立支援
授業の進め方	講義 小テスト プリント
試験の実施方法	学期末試験
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

課目基本情報

授業科目名	エステティック	課目区分	選択課目
年度	2024	年次	1年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	実技
時間数	60	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	角谷 景子		

授業・課目情報

学習目標	エステティックに関する基礎的技術を習得させる。
教科書	日本エステティック協会
授業計画	<p>フェイシャル、ボディ各トリートメントの流れと各工程                      セッティング、ベッドメイキング                      片付け方法の説明と実施                      フェイシャル（クレンジング）                      フェイシャル（マッサージ）                      フェイシャル（パック）                      フェイシャル（機器・イオン導入）                      ボディマッサージ</p>
授業の進め方	講義 実習 実技テスト
試験の実施方法	学期末試験
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

課目基本情報

授業科目名	メイク	課目区分	選択課目
年度	2024	年次	1年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	実技
時間数	60	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	鏑 美智恵		

授業・課目情報

学習目標	<p>メイクアップの基礎を理解させ、その技術を習得させる。</p> <p>様々なメイクの技法を学んでいく。</p>
教科書	<p>社団法人 JMA 日本メイクアップ技術検定公式テキスト</p>
授業計画	<p>メイクアップ技術者の心得</p> <p>スキンケア用品の種類、扱い方</p> <p>アイブロウ、アイシャドウ、アイメイク</p> <p>リップ・チーク・ハイライト</p> <p>シェーディング、ニュアンスカラー</p> <p>トータルメイク</p> <p>スキンケア</p> <p>相モデルによるトータルメイク</p> <p>創作メイク</p> <p>(ハロウィン、老けメイク、キャッツメイク、ビジュアルメイク 舞台メイク、アニマルメイク)</p>
授業の進め方	<p>講義</p> <p>実技</p> <p>作品ごとの採点</p>
試験の実施方法	<p>学期末試験</p>
成績評価方法	<p>100点満点の50点以上を合格とする。</p> <p>及ばない場合は追試験を行う。</p>



授業科目名	ネイル	課目区分	選択課目
年度	2024	年次	1年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	実技
時間数	60	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	田中 美香 松本 晴夏		

授業・課目情報

学習目標	<p>ジェルネイルの正しい知識と技術を身につけていく。</p> <p>ネイルケアについて学び、爪の健康を保つための知識を身につける。</p>
教科書	<p>日本ネイリスト協会 テクニカルシステム ベーシック</p>
授業計画	<p>ネイルの技術体系</p> <p>爪の構造と働き</p> <p>ネイルのための皮ふ科学</p> <p>ネイルのための生理解剖学</p> <p>消毒法</p> <p>ネイルケア</p> <p>ポリッシュカラーリング</p> <p>作品作り</p>
授業の進め方	<p>講義 実技 項目ごとに採点</p>
試験の実施方法	<p>学期末試験</p>
成績評価方法	<p>100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。</p>

課目基本情報

授業科目名	着物着付け	課目区分	選択課目
年度	2024	年次	1年次
開講時期	1年次1学期	授業方法	実技
時間数	60	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	伊坂 真千子 坂井 みさを		

授業・課目情報

学習目標	着物に関する知識を学び、その基本となる技術の習得をする。
教科書	着物 着付け教本
授業計画	<p>着物を着た時の座礼の仕方          夜具だたみの仕方          ゆかたの着付け          女子・・・細帯                      男子・・・貝の口          長襦袢の着方          補正の仕方          小紋の着付け          名古屋帯の結び方                      帯揚げの整え方          振袖の着付け          二枚扇の帯結び                      飾り帯揚げ          留袖の着付け          袋帯（二重太鼓）</p>
授業の進め方	講義 実技
試験の実施方法	学期末試験 総仕上げのコンテスト
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。

課目基本情報

授業科目名	総合	課目区分	選択課目
年度	2024	年次	1・2年次
開講時期	1年次2学期	授業方法	実技
時間数	210	教員実務経験	実務経験あり
担当教員名	鏑美智恵 米岡千絵 東久保正一 岩永純	平田友美 早瀬剛	松本晴夏

授業・課目情報

学習目標	実習で習得した技術もとに、さらに高度な専門知識や技術を身につける。
教科書	公益社団法人 日本理容美容教育センター 美容実習1. 2
授業計画	編み込み、三つ編み、自由創作 おしゃれ染め、ウイーピング 新日本髪、自由創作 応用パーマ まつ毛エクステンション 応用カット（レディス・メンズ） ヘッドスパ 競技会種目 ヘアショー練習 デザイン画
授業の進め方	講義 実習 各項目ごとに作品の採点
試験の実施方法	学期末試験
成績評価方法	100点満点の50点以上を合格とする。 及ばない場合は追試験を行う。